

会 議 録

会 議 名 北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会
開催日時 令和4年5月27日（金） 午後2時00分～
開催場所 白州総合支所 2階第1・2会議室
出席者 委員13名、事務局6名、計19名
出席委員 平出利彦、白砂行教、山田輝夫、宮澤護、井上裕子、高垣睦美、山内貞男、深澤
なおみ、清水英子、島口愛恵、小野美樹、三井麻里子、栗澤雅子
欠席委員 2名（黒倉恵利奈、鈴木尊子）
事務局 大芝こども政策部長、小澤参事、小澤白州総合支所長、齊藤こども保育課長、
こども保育課保育担当白倉、小松

議 事

- (1) 北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会について
- (2) 北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備について
- (3) その他

公開・非公開の別 公開
傍聴人の数 3名

審議内容

1. 開会

(事務局)

はじめに、事務局より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議中のマスクの着用をお願いいたします。また、できる限り短時間で終わることができるよう簡潔な説明を心がけますので、委員の皆様にも円滑な議事進行にご協力いただきますよう、よろしくをお願いいたします。なお、議事録作成のため、会議の内容を録音させていただくことをご了承いただきますよう、よろしくをお願いいたします。なお、委員の皆様における会議の内容の録音はご遠慮ください。

2. 委嘱状交付

(事務局)

委嘱状交付については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新規に委員になられた方には机にあらかじめお配りさせていただきましたのでよろしくお願いいたします。

3. 委員長あいさつ

(委員長)

昨年に続き今回も皆さんに意見を出していただいて、白州保育園がいい方向に向かっていくように進めていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

4. こども政策部長あいさつ

(事務局)

本日は皆様大変お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。令和4年の

4月に機構改革があり、子育て政策を包括的に支援するためにこども政策部が新設されました。出会いから出産、子育てと、切れ目のない支援を目指して参ります。老朽化に伴い北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会におかれましては、委員長はじめ委員の皆様には貴重なご意見をいただいております、深く感謝いたします。本日新たに委嘱させていただいた委員におかれましては、改めてよろしくお願い申し上げます。本日は整備計画についてご説明させていただきますので、皆様には多くのご意見をいただきたいと思っております。本日はよろしくお願い申し上げます。

5. 自己紹介

(事務局)

本日は黒倉委員、鈴木委員の2名から欠席の連絡を受けています。

(委員長より順に自己紹介)

6. 議事

(議長)

議事進行に先立ち、会議録の署名委員を指名させていただきますがよろしいでしょうか。

「異議なし」

本会議録の署名委員は平出委員と白砂委員にお願いしたいと思います。よろしくお願い致します。

議事進行に先立ち、3名の傍聴者がいるが、よろしいか。

「異議なし」

(傍聴人入室)

それでは議事に入ります。議事(1)、(2)について一括説明を求めます。質疑についても一括で行います。事務局は説明をお願いします。

(事務局)

北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会について。本委員会は白州保育園・西部こども園の施設整備について、地域の実情を踏まえ、総合的に判断するため、令和3年1月28日に設置しています。所掌事務として(1)保育園の整備計画に関すること。(2)保育園の施設整備に関すること。(3)その他保育園の施設整備に関し市長が必要と認める事項。となっております。また、任期につきましては所掌事務が完了した日までとなっております。続きまして、北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会開催の経緯についてです。令和3年1月28日に第一回検討委員会を開催し本日まで3回開催しており、本日は4回目の開催となります。

以上で1. 検討委員会についての説明を終わります。

続きまして、白州保育園・西部こども園施設整備について、これまで委員会で集約された意見は以下のとおりとなっております。①現在の位置を希望する。②建て替えを希望する。③周辺土地を買収し、敷地の確保を希望する。④検討課題として。テラスの増設、プールの新設や駐車場の確保を希望しており、新築の場合の園舎の規模は概ね800～1,000㎡程度の規模を想定しています。

次に、2「第3次北杜市総合計画」、「新・行政改革大綱」、「北杜市保育園充実プラン」についてご説明させていただきます。本市では、新たな時代に対応できる新しい行政指針として、令和4年3月に「第3次北杜市総合計画」、「新・行政改革大綱」の策定などを

行いました。これらの中では、保育施設についても触れられています。「第3次北杜市総合計画」では、保育サービスの質の維持、向上と行財政の健全化を両立するため、市立保育園の適正規模・適正配置に伴う再編整備を進めること。「新・行政改革大綱」では、保育園の適正規模・適正配置については、地域の子どもの数や各保育園の定員数、保育施設・設備、保育士配置も考慮した中で統合・再編を進めること。「北杜市保育園充実プラン」では、地域の実情やニーズ、小学校の配置等に十分配慮しつつ、慎重に検討を行い、分園化や保育園の統廃合等必要な措置を講じることとされています。

これらの計画を踏まえ、検討委員会でご提言いただいた内容を検討した結果として、3の白州保育園・西部こども園の整備方針についてご説明いたします。

市では、白州町地域内で今後も保育サービスを継続するために、財政的な負担を軽減しつつ、施設を長期間に渡って使用するための方策として、現在の園舎を大規模改修することといたします。

大規模改修を行う際は、質の高い保育の確保ができ、最適な保育環境の整備に努める所存でございます。

続きまして、スケジュールについてご説明させていただきます。本日の会議で皆様にご説明させていただいたのち、設計や改修工事に着手し、令和7年度を目途に完成したいと考えております。

最後に、仮設園舎についての考え方をご説明させていただきます。

白州保育園・西部こども園の大規模改修を行うにあたり、仮設園舎が必要となるのが想定されます。その際、費用面や工期面から現在使用していない旧小淵沢西保育園の園舎を活用することも検討しているところですが、委員の皆様のご意見を伺いたいと考えております。

旧小淵沢西保育園は今年の3月まで使用していた園舎であるため、利用に支障はございません。

なお、保護者の皆様の送迎の負担が生じることが考えられますが、その際は3歳以上児のみが対象となってしまいますが、通園バスを運行し、負担軽減に努めたいと考えております。

以上で、議題（1）検討委員会について、議題（2）施設整備についての説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

（議長）

説明が終わりましたが、何か質問、ご意見がある方がいましたらお願いします。

（委員）

第1回から第3回まで委員会に参加させてもらったが、孫の代のことも考えて真剣に考えてきたつもりであります。今回の説明を聞いて非常に残念に思うことは、私たちの1回から3回までの話し合いは何だったのだろう。真剣にみんなで話し合い、市からも前向きに回答すると約束をもらっていた。検討した結果、新築ではなく改修にするということは、検討の中身を説明してもらわなくては納得できない。その過程は大事にしなければならない。新築の方向で話が進み、その結果を今回説明してもらったつもりでいた。いきなり改修と言われても心外である。

(事務局)

まず、前回の会議から時間が経ってしまい申し訳ない。旧町村単位に保育園が必要であるということは私たちも理解している。昨年第3次北杜市総合計画、新・行政改革大綱、北杜市保育園充実プランが見直され、その策定を待ち、整合性を見ながら検討させていただいた。その他、北杜市公共施設等総合管理計画の見直しもあり、今後保育園を長期間に渡って維持するため大規模改修という判断をさせていただいた。昨年まで委員の皆様いただいた外廊下を作る、プールを新築するという意見を元に大きく手を入れて今後も長く利用できるよう大規模改修という方針にさせていただいた。

(委員)

予算や費用も含めての話ということでよろしいか。

(事務局)

「公共施設等総合管理計画」において、公共施設を約60年使うという考え方となっており、白州保育園も約40年近く経った今大規模改修をすることにより、60年まで使えるようにしようという計画に根付いた考え方になっている。予算・財政的な考え方もあるが、施設のライフサイクルという考え方も含んでいるため、ご理解いただきたい。

(議長)

今回の説明を委員は初めて聞かされてショックだと思うが、これに関してどのようにこの委員会をまとめていく予定なのか伺いたい。

(事務局)

今後保護者に説明をさせていただいて予算取りに入っていきたいと考えている。完成までは3年近くかかると思っている。

(議長)

今回は市の方針に対して委員から意見をもらい、また次回があるということによろしいか。

(事務局)

今回は市の大規模改修の方針を伝えさせていただいた。

新築という意見をいただきながら改修というのは申し訳ないが、意見をいただきたいと思います。結論はできれば早いうちにまとめていきたいと思っている。次回日程は今申し上げることはできないが、本日は市からの報告という意味でとらえていただきたい。

(委員)

説明を聞いておかしいと思うのは、どれだけの予算を見込んでいるのかというところ。前回は土地の買収も含めて検討するということがあったが、今回の説明ではどれだけの予算でどれだけの規模の園舎を計画、検討した結果大規模改修になったといった説明がないから納得できない。具体的な計画が一切ないのでは、どんなものができるのかまるっきりわからないではないか。大規模改修に決定したからよろしく願いますでは会議の意味がなくなってしまう。

(事務局)

大規模改修と新築ではいくらかかるのかというところは、設計を出してみないと詳しくはわからないが、小淵沢保育園の新築の場合、7億8千万程度かかっている。プール

に関しては規模も小淵沢保育園を参考にお示しすることはできると思う。市としても白州保育園の検討課題は承知している。

(委員)

要するに、新築では金額がかかりすぎるから改修になったということではよろしいか。

(事務局)

先ほど申し上げたとおり、市全体として施設をできるだけ長く使うという方針であり、建て替えまで長く使おうという考えとなっている。保育園だけでなく他施設も同様の考え方になっている。

(委員)

市の考えはわかる。しかし、ここで話し合われたことが反映されないのでは、何回やってもこの会議は意味がない。より使いやすい、より良い保育園にしてもらうためにしてもらわないと困る。そのためには保護者の要望、意見をしっかり聞き入れ、一日も早く子どもたちのためにも完成させてほしい。

(事務局)

テラス、駐車場の確保に関しては取り組みたいと思っている。今後保護者からの要望も出てくると思うが、できる限り応えていきたい。

(委員)

大規模改修では改修箇所が多いので建て替えた方が良いのではないかという事務局からの提案があったにも関わらず、今回大規模改修という報告を受けた。行政がその方向に舵を切った以上その流れは止まらないと思う。保護者説明会をして要望を聞いたところで大規模改修は変わらないのではないかという不安がある。委員としても何に対して話を詰めていったらいいかわからない。事務局としては結局この内容で納得しろということか。

(事務局)

ひとつご理解いただきたいのは、事務局も白州に保育園を残したいという気持ちは変わらない。その中で昨年度策定された計画との整合性も図らないといけないという理由もあり、このような報告をさせていただいた。皆様のご意見に沿えなかった部分もあるがご理解いただきたい。申し訳ない。

(委員)

仮園舎に関して、小淵沢西保育園という話があり、バスを用意してくれるのはありがたいが、未満児は利用できない。仮に未満児と以上児の兄弟がいる場合は送迎がバラバラになる可能性があるが、その辺を踏まえて現実的だと思っているのか。

(事務局)

この件に関しては施設を昨年度まで使用しており、環境も整っているため、現実的に可能かどうかを皆さんに意見をいただきたく議題に上げさせていただいた。

(委員)

当時総合計画の見直し等もなかったため、新築で進めようという流れだった。しかし今回の計画の見直しは大変厳しいものだった。保育園も県下一多い北杜市としてしわ寄せが来たのではないか。残念だが受け入れるしかないと思う。今後は大規模改修に向け、様々な要望を聞き、完成に向け進んでいくことが望ましいと思う。

(議長)

大規模改修について、保護者の方はどう思っているのか。

(委員)

ここで保護者に判断を聞くのは難しいと思う。気持ちの整理もつかないだろうし。

(議長)

保護者会として、前任者から申し送り等は受けているのか。

(委員)

資料に簡単に目を通しただけだが、新築だと思っていた。

(議長)

そんな中仮園舎の話をされても困惑するのは仕方ないと思う。

今回もっと資料があるかと思っていた。検討の内容、経緯がわからないので、このまま大規模改修になったとしても保護者に伝えることができない。もう少し説明できる資料が欲しかった。

(委員)

事務局の立場もわかるが、我々も地元で説明することができない。説明の場を設ける必要があると思う。

(事務局)

詳細な資料が示すことができるとよかったが、設計をし正式な図面を描かなければならず、時間と費用がかかってしまう。そのような理由もあり詳細な資料を示すことができず申し訳ない。

(委員)

事務局の話は言い訳にしか聞こえない。小淵沢保育園が完成したら次は白州保育園の着工という話だった。その間市は何の仕事もしていなかったのか。説明もなく計画が変更になったのは納得できない。ぜひスピード感を持って取り組んでもらいたい。仮園舎について、小淵沢西保育園に送迎するというのは無理な話であって、もっと保護者の立場に立った提案をしてもらいたい。

(委員)

仮園舎の小淵沢西保育園について、白州保育園の保護者は立地も含め、園舎が現在の位置にあるから利用しているので、小淵沢西保育園というのは現実的ではないと思う。現在の園舎周辺の土地を調査し、進めてもらいたい。

(議長)

なぜ周りの保育園が新しくなる中、白州だけ大規模改修なのか。せめて仮園舎が小淵沢西保育園ということだけは反対したい。

皆さんは大規模改修でよろしいか。

(委員)

市の方針としては、大規模改修で決定ということか。

(事務局)

方針が新築ではなく大規模改修ということは心苦しくお詫びしなければならない。しかし、様々な意見を集め、いい保育園を作っていくという思いは変わらないのでご理解いただきたい。

(委員)

市として大規模改修になった経緯、理由を文章としてもらうことはできないか。総合計画、行政改革大綱の中身を説明してもらわないと保護者や地元の説明することはできない。

(委員)

北杜市全体の財政を考えたときに、様々な施設に莫大なお金がかかっている一方、収入は減っている。その中で市の事情、各計画の中身を説明すべき。

(委員)

このような検討委員会を立ち上げ、みんなで意見を出し合ってきたのに、簡単に大規模改修というのは納得できない。北杜市の財政がひっ迫しているというとはみんなが理解している。お互いがどこかで我慢していかないといけないということも理解している。しかし、それと今回の対応は違うと思う。匙を投げるような言い方ではなく、みんなが納得できるような資料を提示してほしい。この検討委員会が実りあるものになるようにしてほしい。

(議長)

市は今回の経緯を書面で示してもらいたい。

(事務局)

計画の内容等をまとめ皆様にお示しさせていただく。

小淵沢西保育園の件は決定ではなく、あくまでご意見を伺いたかったということなのでご承知いただきたい。

(委員)

仮設園舎の計画も見直してもらえるということか。

(事務局)

あくまでもひとつの提案としてお話をさせていただきました。

(委員)

改修中に白州に保育園がなくなってしまうと、白州で子どもを産もうという人すらいなくなってしまうと思うので、考えてもらいたい。

(議長)

委員に資料をいただいた後、もう一度検討委員会は開かれるのか。

(事務局)

資料をお示しした後、もう一度検討委員会を開催させていただく。

(議長)

次回の開催時間は今まで通り午前9時30分をお願いしたい。

(事務局)

承知しました。

(議長)

(3) その他について事務局の説明を求めます。

(事務局)

特にありません。

(議長)

これで議事を終了します。ありがとうございました。

(事務局)

7. その他に關しまして、資料をお示しさせていただいた後、改めて委員会を開催させていただきます。よろしくお願ひします。

8. 閉会